学科 学年	ＭＥ１ 年	科目 分類	生物学 Biology	講義 必修	H20前期 1履修単位	学習教育目標 B	担当	高橋　孝洋 Takahiro Takahashi

概　要	生命の成り立ちから現生の全ての生物種にいたる進化の道筋を軸に、生物に共通する基本的な仕組みや、多様な環境に適応して行く過程で生じた様々な付加的な仕組みについて学び、ヒトだけが特別な存在ではないことを再認識する。その上で、科学技術に驕ることなく、生態系に対して謙虚に向き合う姿勢を培う。
科目目標 (到達目標)	生命体としてのヒト（自分自身）の理解を深める。そこに見られる他の生物との共通点、相違点などを細胞の構造と機能、代謝、遺伝などを通して学ぶ。
教科書 器材等	高等学校　新編　生物Ｉ（啓林館）　　解説用プリント
評価の基準と 方法	中間、および期末テスト　随時ノート提出させ、復習等のチェックをする
関連科目	

授業計画

	参観	（授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。）
第 1回		生命発生から現生生物までの進化過程の概略
第 2回		細胞の構造と働き
第 3回		生物体の構造
第 4回		生殖と発生
第 5回		生殖と発生　遺伝
第 6回		遺伝
第 7回		中間テスト
第 8回		中間テストの返却と解説　　ＤＮＡの働き
第 9回		代謝　同化と異化
第10回		代謝　同化と異化
第11回		刺激の受容と反応
第12回		刺激の受容と反応
第13回		体液と恒常性
第14回		植物の反応と調節　ヒトと生態系
第15回	×	後期末試験
第16回		
第17回		
第18回		
第19回		
第20回		
第21回		
第22回		
第23回		
第24回		
第25回		
第26回		
第27回		
第28回		
第29回		
第30回	×	後期末試験

オフィス アワー	
授業アンケートへの対応	
備　考	
更新履歴	